

あけましておめでとうございます！ 良き1年でありますように

まちの駅ネットワーク焼津

代表 関 幸彦

まちの駅は「まちの案内所」「地域の茶飲み場」として既存の公共施設・商店等を自発的に開放して、地域の人、そこを訪れる旅の人との交流を進める活動で、平成十年からスタートしました。「駅」のネットワークにより地域全体の魅力を高めていこうという、官民が一体となった取り組みとして、現在千六百五十ヶ所を超えて全国の「まちの駅」が活動しています。

東日本大震災の復興に東北観光博では「まちの駅」をモデルにした「旅の駅」が設置されました。これを機に東北のまちの駅も増え、全国のまちの駅同士の交流がより広がれば、新たな地域活動が芽生えるものと期待しています。

掲げているシンボルマークは三人の人（いいまちを作るには三人が必要）



- 一、「よき者」の広い見識。
- 二、「ばか者」の一途に突き進む行動。
- 三、「わか者」の実行力。

(i)はインフォメーション(情報、知識、案内)を表しています。平成二十五年十月十八〜十九日の二日間、東北の福島市に於いて第十六回まちの駅連絡協議会全国大会が開催されました。「まちの駅ネットワーク焼津」の発足に当初から関わり、ご指導を頂きました中野焼津市長のご出席をいただき、又、今年度から組織改正により、新しく設定された「首長幹事」七名の中に入られたことに「まちの駅連絡協議会」会長(新潟県見附市長)から全国のまちの駅を適切にリードされることを期待する旨の紹介がありました。「焼津まちの駅」は平成十八年一月に設立され、現在四十二の商店、水産加工、ホテル、公益施設等の団体が、「まちの駅の看板を掲げ」「トイレ、休憩所を提供し」「町の案内人」「地域の情報発信」を行い、「おもてなしの心」で旅の人、地元の人達をお待ちしております。



～ キーステーション ～

◆女性会 新村香根美副会長より — 早いもので副会長に任命して頂いてから半年以上が経過した。飯島会長を筆頭に新体制で動き出した女性会は、新メンバーも増え、喜びを新たに順調に活動しています。それぞれの活動を通して会員同志の絆も深まりつつあります。私が何よりも大切にしたい事は“ご縁”と“和”です。この2つを大切にしていけば仲間も活動も全ううまくいくような気がします。女性は常に笑顔で輝きを保ち、人の為に力になり、生きていければと思います。そんな女性の輪を広げていきましょう!! 今年は県女連の交流会が焼津で行なわれます。焼津のよさを女性会から発信できるよう、企画していきたいと思ひます。

◆フレッシュ委員会

- 10月20日(日)「第32回焼津福祉まわりの福祉バザ」に出店。バザの収益金より2万円を社会福祉協議会へ寄付させていただきました。

■女性会新年会

日程：平成26年1月28日(火)
場所：松風閣



◆であいふれあい委員会

■第19回であいふれあい交流会

日時：平成26年2月15日(土)11:00~14:30
場所：焼津グランドホテル
定員：男女各25名
対象：30歳~40歳
募集メド：平成26年1月20日(月)厳守

※詳細は同封のチラシをご覧ください!

◆広報委員会

★であいふれあい交流会の様子も女性会ブログで紹介しています。ご覧ください!!

女性会の色々な情報は...



アドレス <http://blog.goo.ne.jp/joseikai-yaizu> 検索